

# 家畜衛生だより

最上家畜保健衛生所  
最上地域家畜畜産物衛生指導協会  
〒996-0002 新庄市金沢字大道上 2034  
TEL0233-29-1357  
FAX0233-23-2944

R2年6月発行

## 万全な暑熱対策で家畜を守りましょう!!

### ～鶏編～

6月4日に仙台管区気象台から発表された向こう1か月の天候の見通しによると、かなりの高温となることが予想されています。以下の点に注意し、暑い夏を乗り切りましょう。

### 出荷前の肉用鶏には特に注意しましょう

出荷前の肉用鶏は特にきめ細やかな管理が必要です。舎内の気温や換気、冷水の給与等に細心の注意を払い、事故を防止しましょう。

#### 《環境対策》

##### ○ 鶏舎の暑さ・湿度対策

- ・ 換気扇・送風ダクトで鶏舎内を強制的に換気することで体感温度と湿度を下げる
- ・ 寒冷紗・カーテンを使用し直射日光をさえぎる
- ・ 屋根に散水したり、断熱塗料や石灰を塗布し屋根の温度上昇を防ぐ



【管内肉用鶏農場の例】  
○鶏舎屋根へのドロマイト石灰塗布



## ○ 鶏体への対策

- 鶏体への噴霧と送風で体感温度を下げる
- 密飼いをさける

### 《飼養管理》

- 適正な飼養密度
- 昼間の絶食・夜間給餌  
日中の高温時に飼料摂取による体内発熱量の増加を防ぐ
- 冷水給与  
いつでも冷たい水を十分に飲めるようにする



鶏舎構造によりますが、ピックだけの給水ではなく、例えば水といも設置して水を流すなど、いつでも冷たい水を十分に飲めるようにしてください

### 緊急時の対策（35度を超えたら）

鶏には汗腺が無いいため、暑熱時には過呼吸で血液がアルカリ性に傾いてしまいますので、飼料・飲水に重層を0.5～0.7%の割合で混ぜます。また最大限の送風を行い、鶏体を冷却しましょう。

強い暑熱ストレスを受けてしまった場合は、すぐに水を飲ませずに、緊急対応として直接鶏に水を掛けて冷やしましょう。

暑熱の影響は秋以降まで続きます  
大切な家畜の夏バテ防止のために、是非再確認しましょう！

家畜に異常を認めた時には、家畜保健衛生所までご一報ください

電話番号 0233-29-1357

上記電話番号で24時間対応しています！